

一般質問一覧表

田原市議会第3回定例会（第2日・第3日）

令和4年9月1日・2日

個人質問

令和4年9月1日（予定）

1番 公明党田原市議団 辻 史子議員

（一問一答方式）

- 女性デジタル人材の育成の推進について
 - 1. 女性デジタル人材の育成の推進について
- 男性トイレのサンタリーボックス設置について
 - 1. 男性トイレのサンタリーボックス設置について

2番 自由クラブ 小川貴夫議員

（一問一答方式）

- 伊良湖温泉の活用について
 - 1. 伊良湖温泉に関する取組の現状と課題について
 - 2. 伊良湖温泉の市内利用事業者を増加させるための取組について

3番 自由民主党田原市議団 岡本禎稔議員

（一括質問一括答弁方式）

- 高齢化が進展しても安全に安心して暮らせる社会の構築について
 - 1. 高齢者の安全運転及び交通事故対策について
 - 2. 高齢者の生活サポートについて

4番 自由民主党田原市議団 内藤喜久枝議員

（一問一答方式）

- 新型コロナウイルス感染症対策について
 - 1. 新型コロナウイルス感染症対策について
 - 2. 新型コロナウイルスワクチン接種の推進について
- 認知症施策の推進について
 - 1. 認知症の本人や介護者への支援について
 - 2. 認知症になっても暮らしやすい地域づくりについて

5番 無派不撓クラブ 廣中清介議員

（一問一答方式）

- プラスチックに係る資源循環の促進について
 - 1. プラスチックに係る資源循環の促進について

令和4年9月2日（予定）

6番 自由民主党田原市議団 内藤 浩議員

（一問一答弁方式）

- こころの悩み相談について
 - 1. こころの悩み相談の取組について
 - 2. 小中学校における相談体制について

7番 みんなの党愛知 岡本重明議員

（一括質問一括答弁方式）

- 本市の教育について
 - 1. 先の大戦の歴史解釈を捉えた教育の取組について
 - 2. 複式学級におけるメリット、デメリットについて
 - 3. 教員の多忙化の現状と改善に向けた取組状況や、改善後の教員及び児童生徒へのメリットについて

令和 4 年 8 月 1 9 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 辻 史子
 (会派名：公明党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	女性デジタル人材の育成の推進について
質問項目(小項目)	1. 女性デジタル人材の育成の推進について
質問要旨:	<p>国は、令和 4 年 4 月 26 日、男女共同参画会議において「女性デジタル人材育成プラン」をまとめた。本プランのポイントは、デジタルスキル向上と就労支援という両面を盛り込んだ対策で、育児・介護等でフルタイムの仕事ができない女性も就労できる環境の整備などジェンダーギャップの解消の取組を進めるものである。</p> <p>そこで、本市における女性デジタル人材育成の推進について現状を伺う。</p>
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月19日(8時30分受付)	受付番号	個-1-1
------------	--------------------	------	-------

令和 4 年 8 月 1 9 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 辻 史子
 (会派名：公明党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	男性トイレのサニタリーボックス設置について
質問項目(小項目)	1. 男性トイレのサニタリーボックス設置について
<p>質問要旨: 男性特有の前立腺がんや、男性の罹患率が高い膀胱がんの患者らが使用済みの尿漏れパッドを捨てるサニタリーボックスを男性トイレの個室に設置する動きが、公共施設や商業施設で広がっている。日本トイレ協会が令和 4 年 2 月に実施したアンケートによれば、尿漏れパッドや紙パンツを使う男性の 7 割が、捨てる場所がなくて困っていたと回答している。そこで、本市の公共施設における男性トイレのサニタリーボックス設置の状況について伺う。</p>	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月19日(8時30分受付)	受付番号	個-1-2
------------	--------------------	------	-------

令和 4 年 8 月 22 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 小川 貴夫
 (会派名：自由クラブ)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 63 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	伊良湖温泉の活用について
質問項目(小項目)	1. 伊良湖温泉に関する取組の現状と課題について
<p>質問要旨:平成 29 年の温泉開発可能性調査から令和 2 年度の温泉掘削工事、令和 3 年度の揚湯設備工事を経て、令和 4 年 4 月から伊良湖温泉の利用を開始した。</p> <p>利用開始から 5 ヶ月が経ち、利用者の評判も良いことから、今後の観光振興の目玉として伊良湖温泉の活用をより一層推進していく必要があると考える。</p> <p>そこで、伊良湖温泉に関する取組の現状と課題について伺う。</p>	
質問項目(小項目)	2. 伊良湖温泉の市内利用事業者を増加させるための取組について
<p>質問要旨:今年度から伊良湖温泉事業が本格的にスタートし、大いに期待しているところであるが、伊良湖温泉の利用を希望していた事業者からは新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受け、温泉導入が進まない状況であると伺っている。</p> <p>今後、伊良湖温泉の利用を伸ばしていくためには、利用する事業者が温泉を導入しやすい環境整備が重要と考える。</p> <p>そこで、伊良湖温泉の市内利用事業者を増加させるための取組について伺う。</p>	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前 8 時 30 分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和 4 年 8 月 22 日(6 時 55 分受付)	受付番号	個-2
------------	-----------------------------	------	-----

令和 4 年 8 月 2 2 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 岡本 禎稔
 (会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	高齢化が進展しても安全に安心して暮らせる社会の構築について
質問項目(小項目)	1. 高齢者の安全運転及び交通事故対策について
<p>質問要旨:令和 3 年 12 月に策定された第 11 次田原市交通安全計画によれば、本市における 65 歳以上の高齢者の交通事故による死者数は、全死者数の 6 割を超えている。高齢歩行者の交通事故とともに、高齢運転者による事故は喫緊の課題である。</p> <p>そこで、本市の高齢者の安全運転及び交通事故対策について現状と課題を伺う。</p>	
質問項目(小項目)	2. 高齢者の生活サポートについて
<p>質問要旨: 高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して暮らし、地域の中で交流を図る社会参加を促すためには、外出支援をはじめ、日常生活に対する見守り活動や買い物・調理・掃除などの家事支援を含めた生活サポートが必要である。</p> <p>そこで、本市における高齢者の生活サポートについて課題と対応策を伺う。</p>	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月22日(13時15分受付)	受付番号	個-3
------------	---------------------	------	-----

令和 4 年 8 月 2 2 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 内藤 喜久枝
 (会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	新型コロナウイルス感染症対策について
質問項目(小項目)	1. 新型コロナウイルス感染症対策について
質問要旨	新型コロナウイルス感染症の第 7 波に突入し、本市の新規陽性者数は 7 月下旬から増加して、その後も陽性者数が高い水準で推移している。そこで、本市の現在の感染症対策について伺う。
質問項目(小項目)	2. 新型コロナウイルスワクチン接種の推進について
質問要旨	現在、新型コロナウイルスワクチン接種の 4 回目を実施しているが、まだ 1・2・3 回目のワクチン未接種の方もいる。そこで、現在のワクチン接種の推進について取組状況を伺う。
質問項目(小項目)	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月22日(14時45分受付)	受付番号	個-4-1
------------	---------------------	------	-------

令和 4 年 8 月 2 2 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 内藤 喜久枝
 (会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	認知症施策の推進について
質問項目(小項目)	1. 認知症の本人や介護者への支援について
質問要旨:	昨年、改定された田原市高齢者福祉計画(第 9 次老人福祉計画)では、重点施策として認知症施策の推進が位置づけられている。そこで、認知症の本人や介護者への支援の取組について伺う。
質問項目(小項目)	2. 認知症になっても暮らしやすい地域づくりについて
質問要旨:	認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けていくためには、周囲や地域の理解と協力のもと、地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる社会を目指すことが重要である。そこで、認知症になっても暮らしやすい地域づくりへの取組について伺う。
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月22日(14時45分受付)	受付番号	個-4-2
------------	---------------------	------	-------

令和 4 年 8 月 2 2 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 廣中 清介
 (会派名：無派不撓クラブ)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	プラスチックに係る資源循環の促進について
質問項目(小項目)	1. プラスチックに係る資源循環の促進について
<p>質問要旨：「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が、本年 4 月に施行された。従来のプラスチック容器包装廃棄物のみならず、それ以外のプラスチック使用製品廃棄物も新たに分別収集することで、プラスチック資源回収量の拡大を図り、これを可能な限り再商品化しようとするものである。</p> <p>そこで、プラスチックに係る資源循環の促進について本市の考えを伺う。</p>	
質問項目(小項目)	
質問要旨：	
質問項目(小項目)	
質問要旨：	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月22日(17時17分受付)	受付番号	個-5
------------	---------------------	------	-----

令和 4 年 8 月 2 2 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 内藤 浩

(会派：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	こころの悩み相談について
質問項目(小項目)	1. こころの悩み相談の取組について
質問要旨	令和 3 年の「いのちの電話」相談件数は、前年よりも増加し、全国では 53 万件に上っている。市民の抱えるこころの悩みもコロナ禍の影響などから複雑化し、深刻なものとなっているのではと懸念される。 そこで、こころの悩みに対する支援として、様々な相談体制を整えられているが、その取組状況について伺う。
質問項目(小項目)	2. 小中学校における相談体制について
質問要旨	令和 3 年度田原市では、小中学校に配置されたスクールカウンセラーへの相談件数は、子どもや保護者からの相談が前年より増加し、1,000 件を超えたと伺った。 このことから、小中学校に通う子どものこころの悩みは大きな問題となっていると考えられる。 そこで、小中学校における相談体制について伺う。
質問項目(小項目)	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月22日(18時03分受付)	受付番号	個-6
------------	---------------------	------	-----

令和 4 年 8 月 23 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 岡本 重明
 (会派名：みんなの党愛知)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 63 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	本市の教育について
質問項目(小項目)	1. 先の大戦の歴史解釈を捉えた教育の取組について
<p>質問要旨:先の大戦後、歴史的史実を正面から捉えることがタブーのような風潮が続き、客観的に捉えた大戦時代の考察をすることさえさせないような教育の結果、領土問題や人権問題等に翻弄され続けていると感じている。また、学校の授業では、戦争や平和をどう教えるのかが課題となっている。そこで、先の大戦の歴史解釈を市はどう捉え教育に取り組んでいるのか伺う。</p>	
質問項目(小項目)	2. 複式学級におけるメリット、デメリットについて
<p>質問要旨:小学校教育において、基礎学力向上と心の育成が重要と考える。小規模校や複式学級は、教員が児童一人一人に目の届く手厚い教育環境が整っていると感じる。この良さを生かし、基礎学力向上及び心の教育を拡充させ、移住政策につなげることができないものかと考える。そこで、複式学級におけるメリット・デメリットについて伺う。</p>	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	3. 教員の多忙化の現状と改善に向けた取組状況や、改善後の教員及び児童生徒へのメリットについて
<p>質問要旨: これまでも教員の多忙化が課題と言われてきている。</p> <p>そこで、教員の多忙化の現状と改善に向けた取組状況や、改善後の教員及び児童生徒へのメリットを伺う。</p>	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の 枚に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和4年8月23日(12時00分受付)	受付番号	個-7
------------	---------------------	------	-----